

# 自転車の安全利用 “どうしたら事故を防ぐことができるか”

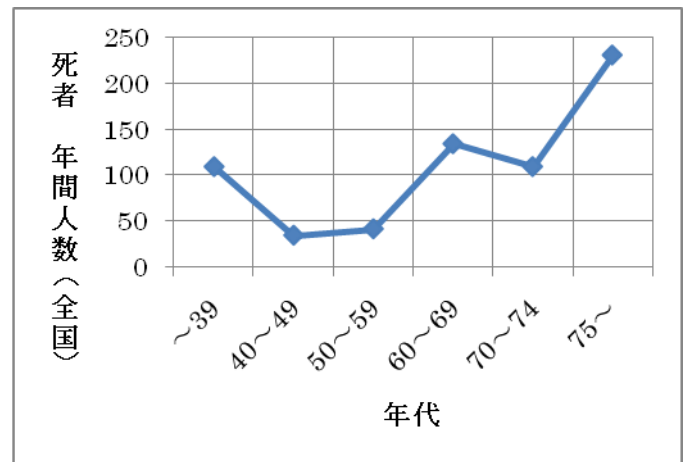
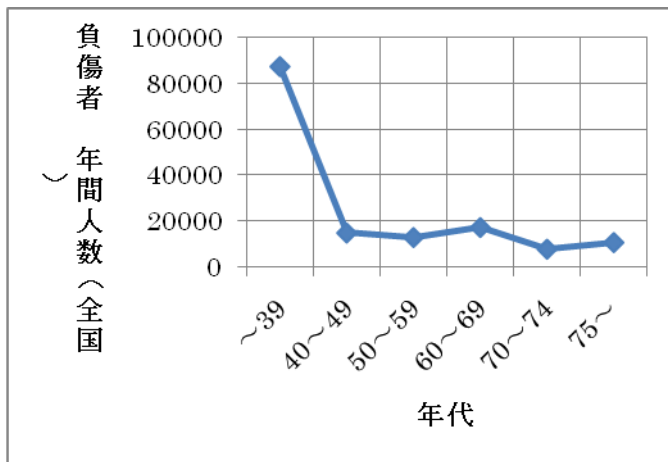
－ 中野区鷺宮地区の場合 －

自転車文化センター 谷田貝一男

## 1. 事故の現状

交通事故全体の発生件数、自転車事故の発生件数は減少しているが、自転車事故の交通事故全体に占める割合は21%で減少していない。

自転車事故による負傷者数を年代別に見ると30代以下が多いが、死者数は年代とともに上昇している。高齢者ほど事故を起こすと死に至るケースが多いということになる。



歩行者との事故発生場所は横断歩道と歩道に集中している。また、自動車や自転車との事故発生場所は出会い頭が78%である。

## 2. 事故の原因となる自転車利用者の意識

◎自転車を軽車両とは考えていない ⇒ 歩行者と同じ意識

歩道上を自由に走行→歩行者との事故

歩道のない道路を右側通行する→自動車との事故

◎自転車を使うことは速く目的地に到着できるから

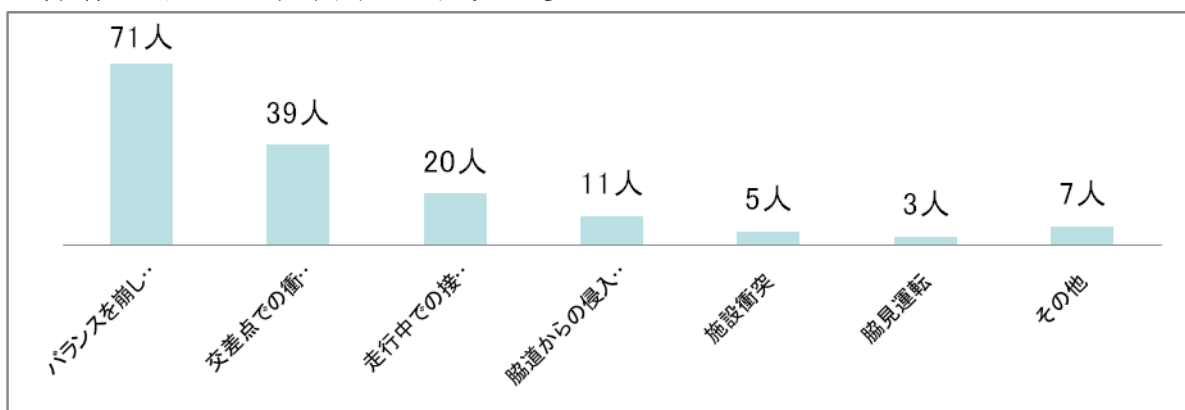
赤信号で停止したくない→信号無視 右側通行 自動車・自転車との衝突

一時停止しない→出会い頭の事故

## 3. 高齢者の事故原因

バランスを崩して転倒46%、ルール違反による事故45%

ハンドル操作を誤って転倒する事故が多い



#### 4. 鷺宮地区の特徴

##### ◎ 幹線道路

- ☆ 歩道が狭い
- ☆ 車道通行が困難な箇所が多い

##### ◎ 生活道路

- ☆ 信号のある交差点が少ない
- ☆ 歩道のある道路が少ない
- ☆ 狭い道路・やや広い道路が混在している
- ☆ 路側帯が多い

##### ◎ 商店街

- ☆ 道路への商品のはみ出しが多い
- ☆ 不法駐輪が多い

##### ◎ その他

- ☆ 坂がある
- ☆ 踏切がある
- ☆ 直線道路が多い

#### 5. 街中で見かけた交通ルール違反

- ◎ 二人乗り
- ◎ 信号無視
- ◎ 一時停止無視
- ◎ 自動車の無理な追い越し
- ◎ 右側通行

#### 6. 街中で見た困ったこと

- ◎ 路側帯の不法駐輪
- ◎ 路側帯への商品のはみ出し
- ◎ 歩道上の不法駐輪

#### 7. こんな箇所ではどうすればよいか

##### ◎ 細い三叉路



鷺宮 3 丁目 2 8

(起こり得る事故) →

##### ◎ L 字カーブ



白鷺 2 丁目 3 3

出会い頭での事故

##### ◎ T 字路交差点



鷺宮 3 丁目 4 0

相手：歩行者・自転車・バイク・自動車



鷺宮 3 丁目 4 0

幼児を乗せた自転車とバイクが出会い頭に衝突

寸前になった

(対応) ※止まれの標識があるとき→必ず止まって左右確認

※カーブミラーがあるとき→確認しながら徐行

※止まれの標識・カーブミラーがないとき

→左ブレーキに手を掛けながら徐行、横断中左右を確認



カーブミラーの活用

白鷺 2 丁目 3 3

一時停止の遵守

若宮 2・3 丁目 4 4



◎坂道を下るとき

(起こり得る事故) → スピードの出し過ぎ

ブレーキのかけ過ぎによる転倒

(対応) ※左ブレーキを主として使う

※通行量の少ない箇所は中央寄りを通行

◎踏切を渡るとき

(起こり得る事故) → 歩行者との接触

→ 自転車との接触

→ 自動車との接触

(対応) ※降りて渡る

※白線の外側を通らない

◎歩行者の多い商店街

(起こり得る事故) → 歩行者との接触

→ 自転車との接触

(対応) ※降りて押しながらか進む

※徐行する

鷺宮駅北口商店街

◎右側通行

(起こり得る事故) → 歩行者を追い越すときの接触

→ 対抗する自転車・自動車との接触

(対応) ※路側帯の有無に関係なく左側通行

◎駐車中の自動車を追い越すとき

(起こり得る事故) → 駐車中の自動車と接触

→ 後方から来る自動車・バイク・自転車との接触

(対応) ※一時停止して前方・後方確認する

※後方から車両が来るときはその通過を待つ



中杉通り





葛飾区にて

### ◎ 幹線道路ではどこを走るか

新青梅街道には一部自転車通行可能なゾーンがある

車道走行 自動車の走行が少ないときは速く走ることが出来る

駐車のある自動車がるときは、歩道に移る

車道左端は側溝による傾きのためバランスを崩しやすい

歩道走行 歩行者に気を配りながらゆっくり走ると安全

降りて押しながら進むと時間を要するがもっとも安全



中杉通り (鷺宮 3 丁目 4 7 南行き)



(鷺宮 4 丁目 4 北行き)

## 7. 転倒を防ぐ方法

### ◎ 自転車の大きさ

☆ 26 インチよりは 24 インチを使う

### ◎ 荷物の積み方

☆ 前のカゴに載せる

☆ 前のカゴの重さを後ろのカゴの重さより重くして載せる

☆ 後ろのカゴに積み過ぎない

### ◎ 路面確認

☆ マンホールのふた

☆ 点字ブロック

☆ 5 ~ 8 m 先を見ながら運転する

## 8. 事故になったとき

### ① 被害者になってしまったとき

☑ 小さな事故・相手が逃げたときでも 警察官を呼び、調書を書いてもらう

☑ 相手がいるときは住所・氏名を確認

☑ 病院で診断を受け診断書を書いてもらう

☑ 自動車安全運転センターに連絡し、交通事故証明書を発行してもらう

☑ 保険会社または代理店に連絡する

TSマーク → 購入した自転車屋さんにも連絡する

② 加害者になってしまったとき

☑ 負傷者の対応と安全確保

負傷を確認 状況によっては救急車を呼ぶ

☑ 小さな事故のときでも 警察官を呼び、調書を書いてもらう（後になってのトラブル防止）

☑ 相手の住所・氏名を確認 自分の住所・氏名を伝える

☑ 自動車安全運転センターに連絡し、交通事故証明書を発行してもらう

☑ 保険会社または代理店に連絡する

TSマーク → 購入した自転車屋さんにも連絡する

被害者に対して誠意を尽くす

9. 事故になってしまったときのための保険

◎ TSマーク （1000円代）

☆ 傷害 10万円 死亡100万円

☆ 賠償 ～2000万円

☆ 整備点検付き

◎ セブンイレブン 自転車向け保険（4760円 他）

☆ 傷害 ～400万円 死亡400万円

☆ 賠償 ～1億円

◎ au 損保の自転車保険（1070円 他）

☆ 傷害 なし 死亡450万円

☆ 賠償 ～1000万円

◎ 全労済の交通災害共済（1050円 他）

☆ 傷害 ～100万円 死亡100万円

☆ 賠償 なし